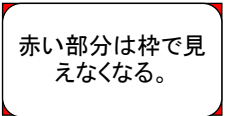


FRUITY カスタムメーターフェイス仕様
Version 1.3

2013.9 - IT雑技団

項目		内容	備考
ファイル	形式	256色のビットマップ。	
	サイズ	1x1 ~ 800x800	
ファイル名	拡張子	CTF	ファイル名から拡張子、及び後方の[]部分を除いたものがフェイス名としてFRUITYに表示されます。
	推奨命名規則	フェイス名[作者名].CTF	
デザイン	注意事項	・メーターの枠は自動表示なので、枠は含めないことが基本です。(含めても構わない)	
		・枠が表示された場合、図のように四隅が数ピクセル見えなくなります。	
		・ほとんどの色はユーザーによって変更されということを忘れずに。	
配布	ファイル名	説明書は可能な限り標準フォーマットとファイル形式を使用し、フェイスのファイル名と同じにしてください。	フェイスを配布する場合は、必ず説明書を添付してください。
	ファイル形式	単純テキスト(TXT)	
	フォーマット	別途「カスタムメーターフェイス説明標準フォーマット.TXT」にて確認してください。	

パレットNo.	内容			備考	
0-244	機能を割当てて使用する(それぞれの機能仕様に従う)			「機能仕様」を参照。	
245	前景色	常に当メーター設定の前景色		主に変化しないもの(ラベルなど)に使用。	
246	背景色	当メーター設定の背景色		制御ビットと条件によりFRUITY背景色に。	
247	色1	当メーター設定の色1	停止時は自動で求められる消灯色(自動消灯色[背景色])。色設定は色6までであるが、パレットでの使用は色5まで。	停止時は背景色、FRUITY背景色、また常に点灯色にすること、及び自動消灯色をFRUITY背景色で求めることも制御ビットで可能。	
248	色2	当メーター設定の色2			
249	色3	当メーター設定の色3			
250	色4	当メーター設定の色4			
251	色5	当メーター設定の色5			
252	枠の内側の色(明)	凹効果用枠内側の色(明)		枠を自前描画する際に使用。	
253	枠の内側の色(暗)	凹効果用枠内側の色(暗)			
254	FRUITY背景色	常にFRUITYの背景色			
255	制 御 ビ ット で 有 効 に な る (R	0 停止時は色1を背景色にする	No.247に対する制御	停止時の色指定。 競合する指定は、「背景色にする」> 「FRUITY背景色にする」> 「消灯色にしない」 の順に優先。
			1 停止時は色2を背景色にする	No.248に対する制御	
			2 停止時は色3を背景色にする	No.249に対する制御	
			3 停止時は色4を背景色にする	No.250に対する制御	
			4 停止時は色5を背景色にする	No.251に対する制御	
			5 停止時は色1をFRUITY背景色にする	No.247に対する制御	
			6 停止時は色2をFRUITY背景色にする	No.248に対する制御	
			7 停止時は色3をFRUITY背景色にする	No.249に対する制御	
		G	0 停止時は色4をFRUITY背景色にする	No.250に対する制御	
			1 停止時は色5をFRUITY背景色にする	No.251に対する制御	
			2 停止時でも色1を消灯色にしない	No.247に対する制御	
			3 停止時でも色2を消灯色にしない	No.248に対する制御	
			4 停止時でも色3を消灯色にしない	No.249に対する制御	
			5 停止時でも色4を消灯色にしない	No.250に対する制御	
			6 停止時でも色5を消灯色にしない	No.251に対する制御	
			7 色1～5の自動消灯色はFRUITY背景色で求める	背景色ではなく、FRUITY背景色で自動消灯色を求める。	No.247-251に適用。
		B	0 枠の表示「なし」でNo.252,253をFRUITY背景色にする	No.252,253に対する制御	
			1		
			2		
			3		
			4		
			5 FRUITY背景色への変更を禁止	背景色をFRUITY背景色に変更するユーザー設定を禁止する。	※1
			6 枠の表示禁止(ユーザー設定可能)	ONにすると、ユーザーの設定に関係なく枠の表示を行わない。	両ビットONの場合はbit7が優先。
			7 枠の表示禁止(ユーザー設定不可)	ONにすると、ユーザーの設定を不可にし枠の表示を行わない。	bit6は、自前で枠を描画する際に使用。

前景色～色5(No.245-251)のデフォルト色は、パレットの色が採用される。(パレットに設定してある色がプロパティ設定の(Default)に割り当てられるので、フェイスが推奨するデフォルト色をきちんと設定しておくことが望ましい。)

※1

背景色をFRUITY背景色に変更とは、仕様上で「背景色」となっている箇所を「FRUITY背景色」に変化させるというもの。(プロパティ設定にて切り替えられる)

例えば、[color]値16～21は消灯色がFRUITY背景色に、また4～9のように「自動消灯色[背景色]」となっているものも、その自動消灯色を求める場合にFRUITY背景色が使用される。

また、制御ビットR値のbit0～bit4の「停止時に背景色」も、FRUITY背景色に変化する。

機能はパレットNo.0から隙間無く配置する。

機能は必ず先頭に制御部を持ち、制御部のRで機能番号を指定する。

長さが可変する機能は、先頭制御部のGでその機能で使用するパレット数(制御部は含まない)を指定する。

長さが可変する機能で、その長さ指定(先頭制御部のG)がパレットNo.244を超える場合、No.244までで範囲制限される。

長さが可変する機能で、その長さ指定（先頭制御部のG）が0の場合（範囲制限された結果も含む）、その機能は動作しない。

制御部がNo.244に配置された場合、その機能は無視される。(任意色扱い)

固定長機能で、必要な数のパレットが確保できない(No.244を超える)場合、その機能は動作しない。

存在しない機能番号を指定した場合、機能番号 0 とみなされる。

各設定値で、有効値以外の場合は0として扱われる。(有効値以外について明示されているものはそれに従う)

機能番号	機能名	パレット仕様		
0	任意色	パレット	1	2 .. n
		内容	制御	.. No.244
		R	0	色
		G	-	
		B	-	
	説明	制御の次のパレットからNo. 244まで任意色扱い。 この範囲のパレットで描かれた箇所は動作中に一切変更されない。		

機能番号	機能名	パレット仕様																	
1	PEAK-S1	パレット	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		内容	制御1	制御2	lv1	lv2	lv3	lv4	lv5	lv6	lv7	lv8	lv9	lv10	lv11	lv12	lv13	lv14	
		R	1	ch	色	色	色	色	色	色	色	色	色	色	色	色	色		
		G	-	mode															
		B	-	color															
		説明		ピークレベルを14個のセグメントの点灯／消灯で表現するための機能。 lv1, lv2..lv14の順に -∞, -40, -30, -20, -15, -10, -8, -6, -4, -3, -2, -1, -0.5, 0 に対応し、ピークレベルがパレット (lv1..lvn) が対応するレベル以上でそのパレットの色が点灯色に、未満で消灯色になる (シンプルな場合は対応するレベルの箇所のみ点灯する)。															
				ch	チャンネル														
				0	左右合成 (左右のレベルの高い方を採用)														
				1	左。														
				2	右。														
mode	セグメントの点灯方式																		
0	ユーザー設定に従う。																		
1	累積。																		
2	シンプル。																		
color	color値表参照。																		

機能番号	機能名	パレット仕様				
2	PEAK-S2	パレット	1	2	3 .. n	
		内容	制御1	制御2	lv1 .. lvn	
		R	2	ch	色	
		G	n	mode		
		B	no	color		
		説明	ピークレベルを任意個数のセグメントの点灯／消灯で表現するための機能。 各セグメントの対応するレベルはPEAK-Lで任意に指定できる。（PEAK-L指定必須） ピークレベルがパレット（lv1..lvn）が対応するレベル（PEAK-Lで指定されたレベル）以上でそのパレットの色が点灯色に、未満で消灯色になる（シンプルの場合は対応するレベルの箇所のみ点灯する）。			
			n	パレットの個数		
			1..244	使用するパレットの個数（ピークレベルの表現段数）。		
			no	PEAK-L番号		
			0..255	対応するPEAK-Lの[no]。詳しくはPEAK-Lを参照。対応するPEAK-Lが無い場合は全て-∞として扱われる。		
			ch	チャンネル		
			0	左右合成（左右のレベルの高い方を採用）。		
			1	左。		
			2	右。		
			mode	セグメントの点灯方式		
		0	ユーザー設定に従う。			
		1	累積。			
		2	シンプル。			
		color	color値表参照。			

機能番号	機能名	パレット仕様		
		パレット	1	2 .. n
3	PEAK-L	内容	制御	lv1 .. lvn
		R	3	整数部
		G	n	小数部
		B	no	-
		説明	PEAK-S2のレベルを指定するための機能。 [no]で紐付くPEAK-S2のlv1～lvnに対応し、そのパレットのピークレベルを指定する。 パレットのR値がレベルの整数部でG値が小数部(0-9までが有効)、全て負値として扱われる。(R=10, G=1とすれば-10.1dBの意味。255は-∞で、40以上(40は含まず)は255として扱われる。) [no]に紐付くPEAK-S2がない、またはPEAKセグメントと個数が異なる場合は処理されない。 レベル指定は必ず lv1 <= lv2 <= lv3 ... <= lvn の順になっていなくてはならない。(順番になっていなくても正常に処理されるが、表示が好ましくない結果になりうる) なお、1つのPEAK-Lと複数のPEAK-S2とを紐付けても構わない。(左用・右用でPEAK-S2を2つ使う場合、通常はPEAK-Lを1つだけ使用する。)	
			n	レベル指定する個数
			1..244	レベル指定する個数で、対応するPEAK-S2の個数と同数でなければならない。
			no	PEAK-L番号
			0..255	PEAK-Lの番号。PEAK-S2の[no]と紐付く。

機能番号	機能名	パレット仕様			
4	VU	パレット	1	2	3 .. n
		内容	制御1	制御2	lv1 .. lvn
		R	4	ch	色
		G	n	mode	
		B	-	color	
		VUレベルをセグメントの点灯／消灯で表現するための機能。 VUレベルがパレット（lv1..lvn）が対応するレベル以上でそのパレットの色が点灯色に、未満で消灯色になる（シンプルの場合は対応するレベルの箇所のみ点灯する）。 各パレット（セグメント）に割り振られるVUレベルは、「フェイス作成支援ツール」で確認のこと。			
		n	パレットの個数		
		1..244	使用するパレットの個数（VUレベルの表現段数）。		
		ch	チャンネル		
		0	左右合成（左右レベルの単純平均）。		
		1	左。		
		2	右。		
		mode	セグメントの点灯方式		
		0	ユーザー設定に従う。		
		1	累積。		
	2	シンプル。			
color	color値表参照。				

機能番号	機能名	パレット仕様			
5	SPB-1	パレット	1	2	3 .. n
		内容	制御1	制御2	lv1 .. lvn
		R	5	ch	色
		G	n	freq	
		B	-	color	
		周波数レベルをセグメントの点灯／消灯で表現するための機能。 レベルは、[n]で指定した段階数に均等割りされ、パレット番号の小さい方から順に低レベル..高レベルに割り当てられる。割り当てられたレベル以上でそのパレットの色が点灯色に、未満で消灯色になる。（5段階にした場合、0% < lv1 < 20% <= lv2 < 40% <= lv3 < 60% <= lv4 < 80% <= lv5 となる）			
		n	パレットの個数		
		1..244	使用するパレットの個数（周波数レベルの表現段数）。		
		ch	チャンネル		
		0	左右合成（左右レベルの単純平均）。		
		1	左。		
		2	右。		
		freq	周波数番号		
	0..11	0から順に、60, 120, 240, 480, 720, 1000, 1500, 2000, 4000, 8000, 12000, 16000Hz に対応する。			
color	color値表参照。				

機能番号		機能名		パレット仕様		
6	SPB-2	パレット	1	2	3 .. n	
		内容	制御1	制御2	lv1 .. lvn	
		R	6	freq	色	
		G	n			
		B	ch			color
		周波数レベルをセグメントの点灯／消灯で表現するための機能。 レベルは、[n]で指定した段階数に均等割りされ、パレット番号の小さい方から順に低レベル..高レベルに割り当てられる。割り当てられたレベル以上でそのパレットの色が点灯色に、未満で消灯色になる。（5段階にした場合、0% < lv1 < 20% <= lv2 < 40% <= lv3 < 60% <= lv4 < 80% <= lv5 となる）				
		n	パレットの個数			
		1..244	使用するパレットの個数（周波数レベルの表現段数）。			
		ch	チャンネル			
		0	左右合成（左右レベルの単純平均）。			
1	左。					
2	右。					
説明						
freq	周波数					
30..48000	対応する周波数(Hz)の指定で、RとGの合わせ16bit数値として認識する。Rが下位8bit、Gが上位8bit。（Rに30、Gに0とした場合、30Hzを指定したことになる。Rが0、Gが1の場合256となる。）					
color	color値表参照。					

機能番号	機能名	パレット仕様			
7	PLAY	パレット	1	2	3 .. n
		内容	制御1	制御2	pos1 .. posn
		R	7	mode	色
		G	n	blink	
		B	-	color	
		再生位置を表示するための機能。 再生中の曲長を[n]等分した長さがpos1～posnに割り当てられ、現在の再生位置に合わせて対応するパレットの色が点灯／消灯色に変化する。 pos1が先頭、posnが最後。			
		n	パレットの個数		
		1..244	使用するパレットの個数（再生位置表示の表現段数）。		
		mode	セグメントの点灯方式		
		0	累積（点灯型）。先頭から再生位置までが点灯、以外消灯。		
		1	累積（消灯型）。先頭から再生位置手前までが消灯、以外点灯。（停止時は全点灯）		
		2	シンプル。再生位置のみ点灯、以外消灯。		
		3	累積（消灯型）。先頭から再生位置手前までが消灯、以外点灯。（停止時は全消灯）		
		blink	点灯／点滅		
		0	点灯。		
1..10	再生位置に対応する箇所が点滅表示する。値が小さいと早く、大きいと遅く点滅する。				
color	color値表参照。				

機能番号

機能名

8

PEAK
7SEG

説明

パレット

1

2

3

4

5

6

7

8

9

内容

制御1

制御2

seg1

seg2

seg3

seg4

seg5

seg6

seg7

R

8

seg

色

色

色

色

色

色

G

-

pat

B

ch

color

ピークレベルを7セグメント（数字）表示するための機能。
ピークレベルに応じて、[seg]で対応するパレットの色が点灯色に、以外が消灯色になる。
再生停止時は、全て消灯色になる。
符号付き整数部二桁、小数部一桁の完全版の表示（±00.0）を行うには、当機能を4つ使用する必要がある。

ch

チャンネル

0

左右合成（左右のレベルの高い方を採用）。

1

左。

2

右。

seg

用途（詳しくは「7セグメント表示」参照）

0

十の位。（0の時全消灯）

1

十の位。

2

一の位。

3

小数点一桁の位。

4

符号と小数点。

pat

文字パターン（詳しくは「7セグメント表示」参照）

0

パターンA

1234567890

また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示する点灯パターンになる。

1

パターンB

1234567890

また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示しない点灯パターンになる。

color

color値表参照。

機能番号	機能名	パレット仕様																				
9	VU 7SEG	パレット	1	2	3	4	5	6	7	8	9											
		内容	制御1	制御2	seg1	seg2	seg3	seg4	seg5	seg6	seg7											
		R	9	seg	色	色	色	色	色	色	色											
		G	-	pat																		
		B	ch	color																		
		VUレベルを7セグメント（数字）表示するための機能。 VUレベルに応じて、[seg]で対応するパレット（seg1～seg7）の色が点灯色に、以外が消灯色になる。 再生停止時は、全て消灯色になる。 符号付き整数部二桁、小数部一桁の完全版の表示（±00.0）を行うには、当機能を4つ使用する必要がある。																				
		<table><tr><td>ch</td><td>チャンネル</td></tr><tr><td>0</td><td>左右合成（左右レベルの単純平均）。</td></tr><tr><td>1</td><td>左。</td></tr><tr><td>2</td><td>右。</td></tr></table>											ch	チャンネル	0	左右合成（左右レベルの単純平均）。	1	左。	2	右。		
		ch	チャンネル																			
		0	左右合成（左右レベルの単純平均）。																			
		1	左。																			
2	右。																					
<table><tr><td>seg</td><td>用途（詳しくは「7セグメント表示」参照）</td></tr><tr><td>0</td><td>十の位。（0の時全消灯）</td></tr><tr><td>1</td><td>十の位。</td></tr><tr><td>2</td><td>一の位。</td></tr><tr><td>3</td><td>小数点一桁の位。</td></tr><tr><td>4</td><td>符号と小数点。</td></tr></table>											seg	用途（詳しくは「7セグメント表示」参照）	0	十の位。（0の時全消灯）	1	十の位。	2	一の位。	3	小数点一桁の位。	4	符号と小数点。
seg	用途（詳しくは「7セグメント表示」参照）																					
0	十の位。（0の時全消灯）																					
1	十の位。																					
2	一の位。																					
3	小数点一桁の位。																					
4	符号と小数点。																					
<table><tr><td>pat</td><td>文字パターン（詳しくは「7セグメント表示」参照）</td></tr><tr><td>0</td><td>パターンA また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示する点灯パターンになる。</td></tr><tr><td>1</td><td>パターンB また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示しない点灯パターンになる。</td></tr></table>											pat	文字パターン（詳しくは「7セグメント表示」参照）	0	パターンA また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示する点灯パターンになる。	1	パターンB また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示しない点灯パターンになる。						
pat	文字パターン（詳しくは「7セグメント表示」参照）																					
0	パターンA また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示する点灯パターンになる。																					
1	パターンB また、符号と小数点（[seg]=4）では、+記号を表示しない点灯パターンになる。																					
<table><tr><td>color</td><td>color値表参照。</td></tr></table>											color	color値表参照。										
color	color値表参照。																					

[illegible]

機能番号

機能名

11

ELAPSE
7SEG

説明

パレット仕様

パレット	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
内容	制御1	制御2	seg1	seg2	seg3	seg4	seg5	seg6	seg7	
R	11	seg	色	色	色	色	色	色	色	
G	-	pat								
B	type	color								

FRUITYを使用しての再生経過時間（時間と分と秒）を7セグメント（数字）表示するための機能。
経過時間に応じて、[seg]で対応するパレット（seg1～seg7）の色が点灯色に、以外が消灯色になる。
再生停止時は、全て消灯色になる。
時間は最大五桁、分は60分で時間に繰り上がる二桁、秒は60秒で分に繰り上がる二桁。時間が五桁あるが、五桁に到達することはほぼ無いと思われる。
表現可能は99999時間59分59秒まで。（十万の位以上は表示されない）

type	表示種別
0	ユーザー設定に従う。
1	FRUITYが起動してからの（再生）経過時間。
2	FRUITYを使用しての（再生）総経過時間。

seg	用途（詳しくは「7セグメント表示」参照）
0	時間 万の位。（1万未満の時消灯）
1	時間 万の位。
2	時間 千の位。（千未満の時消灯）
3	時間 千の位。
4	時間 百の位。（百未満の時消灯）
5	時間 百の位。
6	時間 十の位。（十未満の時消灯）
7	時間 十の位。
8	時間 一の位。（0の時消灯）
9	時間 一の位。
10	分 十の位。（1分未満の時消灯）
11	分 十の位。
12	分 一の位。
13	秒 十の位。（10秒未満の時消灯）
14	秒 十の位。
15	秒 一の位。

pat	文字パターン（詳しくは「7セグメント表示」参照）
0	パターンA 1234567890
1	パターンB 1234567890

color	color値表参照。
-------	------------

機能番号	機能名	パレット仕様		
12	GRAD-1	パレット	12 .. n	
		内容	制御 color1 .. colorn	
		R	12	
		G	n	
		B	type	
		パレットをグラデーション色で設定するための機能。 [type]で指定した方法で、color1～colornまでパレットの色を設定する。 自前での枠描画やユーザーの色設定に追従するデザインに有効。		
		n	パレットの個数	
		1..244	色設定するパレットの個数（グラデーションの表現段数）。	
		type	グラデーションの種類	
		0	前景色～背景色。	
		1	枠の色(明)～枠の色(暗)。	
		2	枠の色(明)～枠の色(暗)。（枠の表示を「しない」にした場合、FRUITY背景色になる）	
		3	前景色～FRUITY背景色。	
		4	色 1 ～色 2	再生停止時は、パレットの色が自動消灯色[背景色]になる。
		5		再生停止時は、パレットの色が自動消灯色[FRUITY背景色]になる。
		6		再生停止時は、パレットの色が背景色になる。
		7		再生停止時は、パレットの色がFRUITY背景色になる。
		8	色 1 ～色 2 ～色 3	再生状態に関わらず常に点灯色。
		9		再生停止時は、パレットの色が自動消灯色[背景色]になる。
		10		再生停止時は、パレットの色が自動消灯色[FRUITY背景色]になる。
		11		再生停止時は、パレットの色が背景色になる。
		12	色 4 ～色 5	再生停止時は、パレットの色がFRUITY背景色になる。
		13		再生状態に関わらず常に点灯色。
		14		再生停止時は、パレットの色が自動消灯色[背景色]になる。
		15		再生停止時は、パレットの色が自動消灯色[FRUITY背景色]になる。
16	再生停止時は、パレットの色が背景色になる。			
17	再生停止時は、パレットの色がFRUITY背景色になる。			
18	再生状態に関わらず常に点灯色。			

機能番号	機能名	パレット仕様			
13	GRAD-2	パレット	1	2 .. n	
		内容	制御	color1 .. colorn	
		R	13	色 (%指定)	
		G	n		
		B	type		
		色 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 〜背景色（及びFRUITY背景色）のグラデーションを使用するための機能。 [type]で指定した色で、color1〜colornまでパレットの色を設定する。 パレットのR値が色の割合を指定しているものとして最終的な色が決定される。（[color]値表参照。%指定と同じ。） ユーザーの色設定に追従しつつ文字などのアンチエイリアスを行うのに有効。			
		n		パレットの個数	
		1..244		色設定するパレットの個数（グラデーションの表現段数）。	
		type		グラデーションの種類	
		0	再生停止時は、自動消灯色 から背景色への色の割合に 変化	色 1 〜背景色。	
		1		色 2 〜背景色。	
		2		色 3 〜背景色。	
		3		色 4 〜背景色。	
		4		色 5 〜背景色。	
		5		色 6 〜背景色。	
		6	再生停止時は、全て背景色 に変化	色 1 〜背景色。	
		7		色 2 〜背景色。	
		8		色 3 〜背景色。	
		9		色 4 〜背景色。	
		10		色 5 〜背景色。	
		11		色 6 〜背景色。	
		12	再生状態に関わらず常に点 灯色	色 1 〜背景色。	
		13		色 2 〜背景色。	
		14		色 3 〜背景色。	
		15		色 4 〜背景色。	
		16		色 5 〜背景色。	
		17		色 6 〜背景色。	
		18	再生停止時は、自動消灯色 からFRUITY背景色への色 の割合に変化	色 1 〜FRUITY背景色。	
		19		色 2 〜FRUITY背景色。	
		20		色 3 〜FRUITY背景色。	
		21		色 4 〜FRUITY背景色。	
		22		色 5 〜FRUITY背景色。	
		23		色 6 〜FRUITY背景色。	
		24	再生停止時は、全てFRUITY 背景色に変化	色 1 〜FRUITY背景色。	
		25		色 2 〜FRUITY背景色。	
		26		色 3 〜FRUITY背景色。	
		27		色 4 〜FRUITY背景色。	
		28		色 5 〜FRUITY背景色。	
		29		色 6 〜FRUITY背景色。	
		30	再生状態に関わらず常に点 灯色	色 1 〜FRUITY背景色。	
		31		色 2 〜FRUITY背景色。	
		32		色 3 〜FRUITY背景色。	
		33		色 4 〜FRUITY背景色。	
		34		色 5 〜FRUITY背景色。	
35	色 6 〜FRUITY背景色。				

機能番号	機能名	パレット仕様				
14	COLOR	パレット	1	2	3 .. n	
		内容	制御1	制御2	color1 .. colorn	
		R	14	mode	色	
		G	n	wait		
		B	data	color		
		パレットの色の变化を行わせるための機能。 [mode]で指定した方法で、color1～colornまでのパレットの色を変化させる。				
		n	パレットの個数			
		1..244	色設定するパレットの個数。			
		mode	動作モード			
		0	左ローテーション	color1～colornの色が番号の小さいほう（color2がcolor1に、color3がcolor2に…）へパレットの色がシフトされ、color1はcolornに移動する。		
		1	右ローテーション	左ローテーションと反対方向に動作する。		
		2	往復	最初に右ローテーションと同じ動作をするが、color1がcolornに達した後はcolor1が元の位置に戻るまで左ローテーションとなる。以後その繰り返し。		
		3	ピーク追従	[data]で示すチャンネルのピーク値に応じてcolor1～colornの全ての色が点灯色～消灯色までのグラデーションで変化（0dBで本来の色100%）する。		
		4	VU追従	[data]で示すチャンネルのVU値に応じてcolor1～colornの全ての色が点灯色～消灯色までのグラデーションで変化（+4dB以上で本来の色100%）する。		
		5	ピーク点滅 A （レベル未満で消灯）	左右合成	左右合成の[data]で指定したピーク値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では消灯色。	
		6		左	左チャンネルの[data]で指定したピーク値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では消灯色。	
		7		右	右チャンネルの[data]で指定したピーク値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では消灯色。	
		8	ピーク点滅 B （レベル未満で点灯）	左右合成	左右合成の[data]で指定したピーク値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では点灯色。	
		9		左	左チャンネルの[data]で指定したピーク値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では点灯色。	
		10		右	右チャンネルの[data]で指定したピーク値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では点灯色。	
		11	VU点滅 A （レベル未満で消灯）	左右合成	左右合成の[data]で指定したVU値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では消灯色。	
		12		左	左チャンネルの[data]で指定したVU値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では消灯色。	
		13		右	右チャンネルの[data]で指定したVU値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では消灯色。	
		14	VU点滅 B （レベル未満で点灯）	左右合成	左右合成の[data]で指定したVU値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では点灯色。	
		15		左	左チャンネルの[data]で指定したVU値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では点灯色。	
		16		右	右チャンネルの[data]で指定したVU値以上で点滅（点灯色／消灯色を交互に繰り返す）する。未満では点灯色。	
		17	点滅 A	点灯色／消灯色を交互に変化させる。		
		18	点滅 B	点灯色／消灯色を交互に変化させるが、消灯時は点灯色からのフェードアウトとなる。		
		19	フェード	点灯色～消灯色を連続的（フェードイン／フェードアウト）に変化させる。		
		20	ナイトフラッシャー	最初にcolor1が点灯し、以後color2,color3..colornと順番に点灯状態がパレット番号の大きい方に移動し、colornまで到達すればcolor1に向けて逆の動作となり以降それを繰り返す。点灯状態が次に移った時点でそれまで点灯状態だったパレットは消灯状態になる。 点灯状態の移動速度は、[data]で示すチャンネルのVU値に応じて変化する。 消灯は[wait]で指定した時間を掛けて点灯色～消灯色へ徐々に変化する。[wait]が0の場合は瞬間的に消灯色になる。（[wait]は10-20が適当） 初回表示、及びプロパティ設定（自身に関係なくとも）直後はセグメントが全点灯し、全消灯後動作を開始する。また、再生を停止しても動作をし続ける。+4dB以上で最速になる。		
		wait	待ち時間			
		0..50	色変化する待ち時間で小さいほど短く、大きいほど長い待ち時間となる。 0の場合、待ち時間なしの最速変化となる。			
			点滅	点滅の場合、指定した値が点滅間隔となる。 ピーク点滅、VU点滅の時、wait=50にすると点滅ではなく点灯／消灯（消灯時の逆）になる。		
			ピーク追従 VU追従	ピーク追従、VU追従の場合、値採取の間隔となる。（待ち時間の間に値が変化しても追従しない）		
			ナイトフラッシャー	ナイトフラッシャーの場合、消灯に要する時間になる。		
		data	補足データ			
		0..2	チャンネル	ピーク追従、VU追従、ナイトフラッシャーの場合、チャンネルを表す。 0=左右合成 / 1=左 / 2=右		
		0..20	ピーク値 (dB)	ピーク点滅の場合、点滅を開始するピーク値 (dB) を指定する。 -20～0だが正值で指定。負値として認識される。 範囲外の場合、0 とみなされる。		
		-20..4	VU値 (dB)	VU点滅の場合、点滅を開始するVU値 (dB) を指定する。 符号あり8bitで、-20 ～ +4 範囲外の場合、4 とみなされる。		
color	color値表参照。					

機能番号

機能名

15

PROP-1

パレット仕様

パレット	1	2	
内容	制御	color	
R	15	色	
G	prop		
B	color		

説明

プロパティ設定の状況に応じて点灯／消灯を行うための機能。
[prop]で指定するプロパティ設定がその状態にあるとき、パレットの色を点灯色に、そうでない時は消灯色にする。
プロパティ設定の状況に対してなので、例えばフェイスで「表示モード＝シンプル」になっていても、プロパティ設定が「累積」であれば累積＝ONとなる。

prop	プロパティ	
0	再生停止時は消灯色	ピーク[ピークホールド＝ON]
1		ピーク[ピークホールド＝OFF]
2		ピーク[表示タイプ＝累積]
3		ピーク[表示タイプ＝シンプル]
4		針式ピーク[ピークホールド＝ON]
5		針式ピーク[ピークホールド＝OFF]
6		VU[フェードアウト＝ON]
7		VU[フェードアウト＝OFF]
8		VU[表示タイプ＝累積]
9		VU[表示タイプ＝シンプル]
10		VU[感度＝低い]
11		VU[感度＝標準]
12		VU[感度＝高い]
13		スペクトラム・バー[表示タイプ＝累積]
14		スペクトラム・バー[表示タイプ＝シンプル]
15		スペクトラム・バー[表示タイプ＝透明]
16		スペクトラム・バー[ホールド＝なし]
17		スペクトラム・バー[ホールド＝固定]
18		スペクトラム・バー[ホールド＝落下]
19		スペクトラム・バー[ホールド＝フェード]
20	再生状態に関係しない	再生時間表示[表示タイプ＝経過時間]
21		再生時間表示[表示タイプ＝残り時間]
22		経過時間表示[表示タイプ＝今回経過時間]
23		経過時間表示[表示タイプ＝総経過時間]
24		ピーク[ピークホールド＝ON]
25		ピーク[ピークホールド＝OFF]
26		ピーク[表示タイプ＝累積]
27		ピーク[表示タイプ＝シンプル]
28		針式ピーク[ピークホールド＝ON]
29		針式ピーク[ピークホールド＝OFF]
30		VU[フェードアウト＝ON]
31		VU[フェードアウト＝OFF]
32		VU[表示タイプ＝累積]
33		VU[表示タイプ＝シンプル]
34		VU[感度＝低い]
35		VU[感度＝標準]
36		VU[感度＝高い]
37		スペクトラム・バー[表示タイプ＝累積]
38		スペクトラム・バー[表示タイプ＝シンプル]
39		スペクトラム・バー[表示タイプ＝透明]
40		スペクトラム・バー[ホールド＝なし]
41		スペクトラム・バー[ホールド＝固定]
42		スペクトラム・バー[ホールド＝落下]
43		スペクトラム・バー[ホールド＝フェード]
44		再生時間表示[表示タイプ＝経過時間]
45		再生時間表示[表示タイプ＝残り時間]
46		経過時間表示[表示タイプ＝今回経過時間]
47		経過時間表示[表示タイプ＝総経過時間]

color	color値表参照。
-------	------------

機能番号	機能名	パレット仕様																																																																																																						
16	PROP-2	パレット	1	2	3 .. n																																																																																																			
		内容	制御1	制御2	color1 .. colorn																																																																																																			
		R	16	prop	色																																																																																																			
		G	n	color																																																																																																				
		B	-	-																																																																																																				
		プロパティ設定の状況に応じて点灯／消灯を行うための機能。（PROP-1の複数パレット使用版） [prop]で指定するプロパティ設定がその状態にあるとき、パレットの色を点灯色に、そうでない時は消灯色にする。 プロパティ設定の状況に対してなので、例えばフェイスで「表示モード=シンプル」になっていても、プロパティ設定が「累積」であれば累積=ONとなる。																																																																																																						
		<table><tr><td>n</td><td>パレットの個数</td></tr><tr><td>1..244</td><td>色設定するパレットの個数。</td></tr></table>					n	パレットの個数	1..244	色設定するパレットの個数。																																																																																														
		n	パレットの個数																																																																																																					
		1..244	色設定するパレットの個数。																																																																																																					
		<table><tr><td>prop</td><td>プロパティ</td></tr><tr><td>0</td><td>ピーク[ピークホールド=ON]</td></tr><tr><td>1</td><td>ピーク[ピークホールド=OFF]</td></tr><tr><td>2</td><td>ピーク[表示タイプ=累積]</td></tr><tr><td>3</td><td>ピーク[表示タイプ=シンプル]</td></tr><tr><td>4</td><td>針式ピーク[ピークホールド=ON]</td></tr><tr><td>5</td><td>針式ピーク[ピークホールド=OFF]</td></tr><tr><td>6</td><td>VU[フェードアウト=ON]</td></tr><tr><td>7</td><td>VU[フェードアウト=OFF]</td></tr><tr><td>8</td><td>VU[表示タイプ=累積]</td></tr><tr><td>9</td><td>VU[表示タイプ=シンプル]</td></tr><tr><td>10</td><td>VU[感度=低い]</td></tr><tr><td>11</td><td>VU[感度=標準]</td></tr><tr><td>12</td><td>VU[感度=高い]</td></tr><tr><td>13</td><td>スペクトラム・バー[表示タイプ=累積]</td></tr><tr><td>14</td><td>スペクトラム・バー[表示タイプ=シンプル]</td></tr><tr><td>15</td><td>スペクトラム・バー[表示タイプ=透明]</td></tr><tr><td>16</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=なし]</td></tr><tr><td>17</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=固定]</td></tr><tr><td>18</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=落下]</td></tr><tr><td>19</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=フェード]</td></tr><tr><td>20</td><td>再生時間表示[表示タイプ=経過時間]</td></tr><tr><td>21</td><td>再生時間表示[表示タイプ=残り時間]</td></tr><tr><td>22</td><td>経過時間表示[表示タイプ=今回経過時間]</td></tr><tr><td>23</td><td>経過時間表示[表示タイプ=総経過時間]</td></tr><tr><td>24</td><td>ピーク[ピークホールド=ON]</td></tr><tr><td>25</td><td>ピーク[ピークホールド=OFF]</td></tr><tr><td>26</td><td>ピーク[表示タイプ=累積]</td></tr><tr><td>27</td><td>ピーク[表示タイプ=シンプル]</td></tr><tr><td>28</td><td>針式ピーク[ピークホールド=ON]</td></tr><tr><td>29</td><td>針式ピーク[ピークホールド=OFF]</td></tr><tr><td>30</td><td>VU[フェードアウト=ON]</td></tr><tr><td>31</td><td>VU[フェードアウト=OFF]</td></tr><tr><td>32</td><td>VU[表示タイプ=累積]</td></tr><tr><td>33</td><td>VU[表示タイプ=シンプル]</td></tr><tr><td>34</td><td>VU[感度=低い]</td></tr><tr><td>35</td><td>VU[感度=標準]</td></tr><tr><td>36</td><td>VU[感度=高い]</td></tr><tr><td>37</td><td>スペクトラム・バー[表示タイプ=累積]</td></tr><tr><td>38</td><td>スペクトラム・バー[表示タイプ=シンプル]</td></tr><tr><td>39</td><td>スペクトラム・バー[表示タイプ=透明]</td></tr><tr><td>40</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=なし]</td></tr><tr><td>41</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=固定]</td></tr><tr><td>42</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=落下]</td></tr><tr><td>43</td><td>スペクトラム・バー[ホールド=フェード]</td></tr><tr><td>44</td><td>再生時間表示[表示タイプ=経過時間]</td></tr><tr><td>45</td><td>再生時間表示[表示タイプ=残り時間]</td></tr><tr><td>46</td><td>経過時間表示[表示タイプ=今回経過時間]</td></tr><tr><td>47</td><td>経過時間表示[表示タイプ=総経過時間]</td></tr></table>					prop	プロパティ	0	ピーク[ピークホールド=ON]	1	ピーク[ピークホールド=OFF]	2	ピーク[表示タイプ=累積]	3	ピーク[表示タイプ=シンプル]	4	針式ピーク[ピークホールド=ON]	5	針式ピーク[ピークホールド=OFF]	6	VU[フェードアウト=ON]	7	VU[フェードアウト=OFF]	8	VU[表示タイプ=累積]	9	VU[表示タイプ=シンプル]	10	VU[感度=低い]	11	VU[感度=標準]	12	VU[感度=高い]	13	スペクトラム・バー[表示タイプ=累積]	14	スペクトラム・バー[表示タイプ=シンプル]	15	スペクトラム・バー[表示タイプ=透明]	16	スペクトラム・バー[ホールド=なし]	17	スペクトラム・バー[ホールド=固定]	18	スペクトラム・バー[ホールド=落下]	19	スペクトラム・バー[ホールド=フェード]	20	再生時間表示[表示タイプ=経過時間]	21	再生時間表示[表示タイプ=残り時間]	22	経過時間表示[表示タイプ=今回経過時間]	23	経過時間表示[表示タイプ=総経過時間]	24	ピーク[ピークホールド=ON]	25	ピーク[ピークホールド=OFF]	26	ピーク[表示タイプ=累積]	27	ピーク[表示タイプ=シンプル]	28	針式ピーク[ピークホールド=ON]	29	針式ピーク[ピークホールド=OFF]	30	VU[フェードアウト=ON]	31	VU[フェードアウト=OFF]	32	VU[表示タイプ=累積]	33	VU[表示タイプ=シンプル]	34	VU[感度=低い]	35	VU[感度=標準]	36	VU[感度=高い]	37	スペクトラム・バー[表示タイプ=累積]	38	スペクトラム・バー[表示タイプ=シンプル]	39	スペクトラム・バー[表示タイプ=透明]	40	スペクトラム・バー[ホールド=なし]	41	スペクトラム・バー[ホールド=固定]	42	スペクトラム・バー[ホールド=落下]	43	スペクトラム・バー[ホールド=フェード]	44	再生時間表示[表示タイプ=経過時間]	45	再生時間表示[表示タイプ=残り時間]	46	経過時間表示[表示タイプ=今回経過時間]	47	経過時間表示[表示タイプ=総経過時間]
		prop	プロパティ																																																																																																					
		0	ピーク[ピークホールド=ON]																																																																																																					
		1	ピーク[ピークホールド=OFF]																																																																																																					
		2	ピーク[表示タイプ=累積]																																																																																																					
		3	ピーク[表示タイプ=シンプル]																																																																																																					
		4	針式ピーク[ピークホールド=ON]																																																																																																					
		5	針式ピーク[ピークホールド=OFF]																																																																																																					
		6	VU[フェードアウト=ON]																																																																																																					
		7	VU[フェードアウト=OFF]																																																																																																					
		8	VU[表示タイプ=累積]																																																																																																					
		9	VU[表示タイプ=シンプル]																																																																																																					
		10	VU[感度=低い]																																																																																																					
		11	VU[感度=標準]																																																																																																					
		12	VU[感度=高い]																																																																																																					
		13	スペクトラム・バー[表示タイプ=累積]																																																																																																					
		14	スペクトラム・バー[表示タイプ=シンプル]																																																																																																					
		15	スペクトラム・バー[表示タイプ=透明]																																																																																																					
		16	スペクトラム・バー[ホールド=なし]																																																																																																					
		17	スペクトラム・バー[ホールド=固定]																																																																																																					
		18	スペクトラム・バー[ホールド=落下]																																																																																																					
		19	スペクトラム・バー[ホールド=フェード]																																																																																																					
		20	再生時間表示[表示タイプ=経過時間]																																																																																																					
		21	再生時間表示[表示タイプ=残り時間]																																																																																																					
		22	経過時間表示[表示タイプ=今回経過時間]																																																																																																					
		23	経過時間表示[表示タイプ=総経過時間]																																																																																																					
		24	ピーク[ピークホールド=ON]																																																																																																					
		25	ピーク[ピークホールド=OFF]																																																																																																					
		26	ピーク[表示タイプ=累積]																																																																																																					
		27	ピーク[表示タイプ=シンプル]																																																																																																					
		28	針式ピーク[ピークホールド=ON]																																																																																																					
		29	針式ピーク[ピークホールド=OFF]																																																																																																					
		30	VU[フェードアウト=ON]																																																																																																					
		31	VU[フェードアウト=OFF]																																																																																																					
		32	VU[表示タイプ=累積]																																																																																																					
		33	VU[表示タイプ=シンプル]																																																																																																					
		34	VU[感度=低い]																																																																																																					
		35	VU[感度=標準]																																																																																																					
		36	VU[感度=高い]																																																																																																					
		37	スペクトラム・バー[表示タイプ=累積]																																																																																																					
		38	スペクトラム・バー[表示タイプ=シンプル]																																																																																																					
		39	スペクトラム・バー[表示タイプ=透明]																																																																																																					
		40	スペクトラム・バー[ホールド=なし]																																																																																																					
		41	スペクトラム・バー[ホールド=固定]																																																																																																					
42	スペクトラム・バー[ホールド=落下]																																																																																																							
43	スペクトラム・バー[ホールド=フェード]																																																																																																							
44	再生時間表示[表示タイプ=経過時間]																																																																																																							
45	再生時間表示[表示タイプ=残り時間]																																																																																																							
46	経過時間表示[表示タイプ=今回経過時間]																																																																																																							
47	経過時間表示[表示タイプ=総経過時間]																																																																																																							
<table><tr><td>color</td><td>color値表参照。</td></tr></table>					color	color値表参照。																																																																																																		
color	color値表参照。																																																																																																							

機能番号

機能名

17

PROP-3

説明

パレット

1

2

3 .. n

内容

制御1

制御2

color1 .. colorn

R

17

prop

色

G

n

color

B

-

-

多段階設定のプロパティの値を、パレットの点灯／消灯の割合で示す為の機能。
[prop]で指定するプロパティのMAX値をパレット数[n]とした場合の、現在設定値の割合個数分のパレットが点灯色に、以外が消灯色になる。
例えば、ピーク[ピークホールド時間]で[n]を10とした場合、ピークホールド無しでは10個全てのパレットが消灯色に、ピークホールド時間を最長にした場合は10個全てのパレットの色が点灯色になる。ピークホールド時間がちょうど中間の場合、color1から5個分のパレットが点灯色、以降が消灯色になる。

n

パレットの個数

1..244

色設定するパレットの個数。

prop

プロパティ

0

再生停止時は消灯色

ピーク[ピークホールド時間] / ホールド無し=0%, ホールド時間最大=100%

1

針式ピーク[針の減衰速度] / 最遅=0%, 最速=100%

2

針式ピーク[ピークホールド用針の減衰速度] / 最遅=0%, 最速=100%

3

針式ピーク[ピークホールド時間] / ホールド無し=0%, ホールド時間最大=100%

4

針式ピーク[針の太さ] / 細い=33.3%, 標準=66.6%, 太い=100%

5

VU[フェードアウト時間] / フェードアウト無し=0%, フェードアウト時間最大=100%

6

VU[0Vレベル] / 0dBfs=0%, -20dBfs=100%

7

VU[感度] / 700ms=0%, 50ms=100% (低い・標準・高いの3段階ではない)

8

針式VU[針の太さ] / 細い=33.3%, 標準=66.6%, 太い=100%

9

スペクトラム・バー[アナライズ減衰速度] / 最遅=0%, 最速=100%

10

スペクトラム・バー[ピークホールド時間] / ホールド無し=0%, ホールド時間最大=100%

11

スペクトラム・バー[ホールド落下速度] / 最遅=0%, 最速=100%

12

再生状態に関係しない

ピーク[ピークホールド時間] / ホールド無し=0%, ホールド時間最大=100%

13

針式ピーク[針の減衰速度] / 最遅=0%, 最速=100%

14

針式ピーク[ピークホールド用針の減衰速度] / 最遅=0%, 最速=100%

15

針式ピーク[ピークホールド時間] / ホールド無し=0%, ホールド時間最大=100%

16

針式ピーク[針の太さ] / 細い=33.3%, 標準=66.6%, 太い=100%

17

VU[フェードアウト時間] / フェードアウト無し=0%, フェードアウト時間最大=100%

18

VU[0Vレベル] / 0dBfs=0%, -20dBfs=100%

19

VU[感度] / 700ms=0%, 50ms=100% (低い・標準・高いの3段階ではない)

20

針式VU[針の太さ] / 細い=33.3%, 標準=66.6%, 太い=100%

21

スペクトラム・バー[アナライズ減衰速度] / 最遅=0%, 最速=100%

22

スペクトラム・バー[ピークホールド時間] / ホールド無し=0%, ホールド時間最大=100%

23

スペクトラム・バー[ホールド落下速度] / 最遅=0%, 最速=100%

color

color値表参照。

[illegible]

機能番号

機能名

19

AVU

パレット仕様

パレット	1	2	3	4	5	6	7	8	
内容	制御1	制御2	制御3	制御4	制御5	制御6	制御7	制御8	
R	19	thick							
G	ch	shadow	clip1 (X1,Y1)	clip2 (X2,Y2)	center (X,Y)	begin	swing	length	
B	clip	-				-	-	color	

VUレベルを針の角度で表現するための機能。
フェイス画像の左上を座標 0, 0（右・下方向が+、左・上方向が-）として、中心点座標center、開始角begin、最大振れ角swingにおいて、ピークレベルに対応する角度を持つ中心点座標から長さlengthの針（直線）を表示する。
角度は、中心座標からX軸マイナス方向が0度で、時計回りにプラスの角度。反時計回りにマイナスの角度。
begin角度の位置が-∞、begin+swing角度が+4dBとなる。（+4dB以上には針は振れない）
針の描画の際、clip1, clip2で指定されるクリッピング領域でクリップされ、クリッピング領域の外には針は描画されない（その逆も可能）。
針の角度に対するレベル（dB）は、「フェイス作成支援ツール」で確認のこと。

ch	チャンネル
0	左右合成（左右レベルの単純平均）
1	左。
2	右。

clip	クリッピングの種類
0	矩形。clip1, clip2で指定した矩形がクリッピング（描画）領域になる。
1	矩形。clip1, clip2で指定した矩形がクリッピング（描画）領域外になる。
2	円。clip1, clip2で指定した外接四角形で定義される円（楕円）がクリッピング（描画）領域になる。
3	円。clip1, clip2で指定した外接四角形で定義される円（楕円）がクリッピング（描画）領域外になる。

thick	針の太さ
0	ユーザー設定に従う。（ユーザー設定は3段階で、[標準/太い]の場合影が付く。）
1..20	針の太さ。影は[shadow]で設定。

shadow	針の影（[thick]がユーザー設定の場合、この設定は無視される）
0	影を付けない。
0以外	影を付ける。

clip1, 2	クリッピング矩形座標
-2048..2047	[clip]で指定したクリッピングを行うための矩形座標。 clip1, clip2共に、RGBを符号付き12bit（R+G下位4bit、G上位4bit+B）数値2つとみなし、R+Gの下位12bitがX座標、G+Bの上位12bitがY座標とする。 clip1がX1, Y1、clip2がX2, Y2で、座標(X1, Y1)～(X2, Y2)で表される矩形がクリッピング領域となる。 クリッピングを使用しない場合は、clip1, clip2の全座標点を0にする。 なお、範囲指定の右と下はクリッピングに含まれない。 例えば、(0, 0)-(10, 10)の範囲とした場合、クリッピング領域は(0, 0)-(9, 9)になる。

center	中心点座標
-2048..2047	針を描画する際の中心点座標。 RGBを符号付き12bit（R+G下位4bit、G上位4bit+B）数値2つとみなし、R+Gの下位12bitがX座標、G+Bの上位12bitがY座標とする。

begin	開始角度
-360..360	-∞dBとする角度。 RとGの合わせ符号付き16bit数値とみなす（Rが下位8bit、Gが上位8bit）。 中心点座標からX軸マイナス方向が0度で、時計回りにプラスの角度。反時計回りにマイナスの角度。

swing	最大振れ角
-360..360	針の最大振れ角（+4dB位置）で開始角度beginからの相対角度を指定する。 RとGの合わせ符号付き16bit数値とみなす（Rが下位8bit、Gが上位8bit）。 プラスの角度を指定した場合、begin角度から時計回りに最大swing角度まで針は動作する。 マイナスの角度を指定した場合、begin角度から反時計回りに最大swing角度まで針は動作する。

length	針の長さ
1..2047	針の長さで、中心点座標から指定した長さで直線（針）が描画される。 RとGの合わせ符号付き16bit数値とみなす（Rが下位8bit、Gが上位8bit）。

color	針の色
0..100	HLSシフトの色相シフト値として扱われる。 針の色はプロパティ設定で行われるが、ユーザーが指定した色とは違う色にしたい場合に使用する。

[color]値表

値	点灯色	消灯色	説明	
0	固定	自動消灯色 [背景色]	パレットの色がそのまま使用される。消灯色は背景色から自動的に求められる。	【固定】 パレットに設定してある色がそのまま点灯色になる。
1	固定	自動消灯色 [FRUITY背景色]	パレットの色がそのまま使用される。消灯色はFRUITY背景色から自動的に求められる。	
2	固定	背景色	パレットの色がそのまま使用される。消灯色は背景色。	
3	固定	FRUITY背景色	パレットの色がそのまま使用される。消灯色はFRUITY背景色。	
4	色 1	自動消灯色 [背景色]	点灯色は、色 1 / 色 2 / 色 3 / 色 4 / 色 5 / 色 6。(以降 色 1 ～ 色 6 と記載) 消灯色は、点灯色と背景色から自動的に求められる。	【色 1 ～ 色 6】 ユーザーが任意に指定できる色。 ユーザーの指定色にはレインボー（紫から赤へのグラデーション）があり、レインボーは割り当て対象のパレットが相当数多くないと綺麗なグラデーションとはならない。（対象パレットが 1 つの場合は紫色となる）
5	色 2			
6	色 3			
7	色 4			
8	色 5			
9	色 6			
10	色 1	自動消灯色 [FRUITY背景色]	点灯色は、色 1 ～ 色 6。 消灯色は、点灯色とFRUITY背景色から自動的に求められる。	
11	色 2			
12	色 3			
13	色 4			
14	色 5			
15	色 6			
16	色 1	背景色	点灯色は、色 1 ～ 色 6。 消灯色は、背景色。	
17	色 2			
18	色 3			
19	色 4			
20	色 5			
21	色 6			
22	色 1	FRUITY背景色	点灯色は、色 1 ～ 色 6。 消灯色は、FRUITY背景色。	
23	色 2			
24	色 3			
25	色 4			
26	色 5			
27	色 6			
28	色 1-2	自動消灯色 [背景色]	点灯色は、色 1 から色 2 へのグラデーション。 消灯色は、点灯色と背景色から自動的に求められる。	【色 1-2】 色 1 から色 2 へのグラデーション。 色を割り当てる対象のパレット個数分の段階でグラデーションが表現され、各パレットに色が割り当てられる。
29		自動消灯色 [FRUITY背景色]	点灯色は、色 1 から色 2 へのグラデーション。 消灯色は、点灯色とFRUITY背景色から自動的に求められる。	
30		背景色	点灯色は、色 1 から色 2 へのグラデーション。 消灯色は、背景色。	
31		FRUITY背景色	点灯色は、色 1 から色 2 へのグラデーション。 消灯色は、FRUITY背景色。	
32	色 1-2-3	自動消灯色 [背景色]	点灯色は、色 1 から色 2 を通過して色 3 へのグラデーション 消灯色は、点灯色と背景色から自動的に求められる。	【色 1-2-3】 色 1 から色 2 を通過して色 3 へのグラデーション。 色を割り当てる対象のパレット個数分の段階でグラデーションが表現され、各パレットに色が割り当てられる。
33		自動消灯色 [FRUITY背景色]	点灯色は、色 1 から色 2 を通過して色 3 へのグラデーション 消灯色は、点灯色とFRUITY背景色から自動的に求められる。	
34		背景色	点灯色は、色 1 から色 2 を通過して色 3 へのグラデーション 消灯色は、背景色。	
35		FRUITY背景色	点灯色は、色 1 から色 2 を通過して色 3 へのグラデーション 消灯色は、FRUITY背景色。	
36	色 4-5	自動消灯色 [背景色]	点灯色は、色 4 から色 5 へのグラデーション。 消灯色は、点灯色と背景色から自動的に求められる。	【色 4-5】 色 4 から色 5 へのグラデーション。 色を割り当てる対象のパレット個数分の段階でグラデーションが表現され、各パレットに色が割り当てられる。
37		自動消灯色 [FRUITY背景色]	点灯色は、色 4 から色 5 へのグラデーション。 消灯色は、点灯色とFRUITY背景色から自動的に求められる。	
38		背景色	点灯色は、色 4 から色 5 へのグラデーション。 消灯色は、背景色。	
39		FRUITY背景色	点灯色は、色 4 から色 5 へのグラデーション。 消灯色は、FRUITY背景色。	

40	色 1 (%)	自動消灯色 (固定) [背景色]	点灯色は、色 1 ～色 6 を100%、消灯色を0%とした際の率で色を決定する。 消灯色は、点灯色と背景色から自動的に求められる。 なお、点灯色が何%であっても、消灯色は点灯色100%時の消灯色で固定。	【%指定】 本来の色（色 1 ～色 6）を100%、 消灯時の色を0%とした際の率(0～100)で色を指定する。 [例] 本来の色(100%)～消灯時の色(0%) のグラデーションの内、50%の色を 指定したい場合、 R=50 G=0 B=0 とする。 R値のみ有効なので、GとBは0でなくとも構わない。R値が100を超えている場合、100として扱われる。	
41	色 2 (%)				
42	色 3 (%)				
43	色 4 (%)				
44	色 5 (%)				
45	色 6 (%)	自動消灯色 (%追従) [背景色]	点灯色は、色 1 ～色 6 を100%、消灯色を0%とした際の率で色を決定する。 消灯色は、点灯色と背景色から自動的に求められる。 なお、点灯色の%に応じて消灯色も変化する。		
46	色 1 (%)				
47	色 2 (%)				
48	色 3 (%)				
49	色 4 (%)				
50	色 5 (%)	自動消灯色 (固定) [FRUITY背景色]	点灯色は、色 1 ～色 6 を100%、消灯色を0%とした際の率で色を決定する。 消灯色は、点灯色とFRUITY背景色から自動的に求められる。 なお、点灯色が何%であっても、消灯色は点灯色100%時の消灯色で固定。		
51	色 6 (%)				
52	色 1 (%)				
53	色 2 (%)				
54	色 3 (%)				
55	色 4 (%)	自動消灯色 (%追従) [FRUITY背景色]	点灯色は、色 1 ～色 6 を100%、消灯色を0%とした際の率で色を決定する。 消灯色は、点灯色とFRUITY背景色から自動的に求められる。 なお、点灯色の%に応じて消灯色も変化する。		
56	色 5 (%)				
57	色 6 (%)				
58	色 1 (%)				
59	色 2 (%)				
60	色 3 (%)	背景色	点灯色は、色 1 ～色 6 を100%、消灯色を0%とした際の率で色を決定する。 消灯色は、背景色。		
61	色 4 (%)				
62	色 5 (%)				
63	色 6 (%)				
64	色 1 (%)	FRUITY背景色	点灯色は、色 1 ～色 6 を100%、消灯色を0%とした際の率で色を決定する。 消灯色は、FRUITY背景色。		
65	色 2 (%)				
66	色 3 (%)				
67	色 4 (%)				
68	色 5 (%)				
69	色 6 (%)	自動消灯色 [背景色]	点灯色は、色 1 ～色 6 をパレットの値で変化（HLSシフト）させた色。 消灯時は、点灯色と背景色から自動的に求められる。	【HLSシフト】 パレットのRGB値がそれぞれ R=色相 G=輝度 B=彩度 の相対値を表すものとし、本来の色（色 1 ～色 6）から指定値分ずらした値を使用するもの。 色相(R)は符号無し8bit数値(0～255)、輝度(G)と彩度(B)は符号あり8bit数値(-128～127)として扱う。 色相は、有効値が0～240で、本来の色相が相対値 0、値が大きくなるにつれ赤から紫に向う順（紫を超えたら赤に戻る）に色相をシフトする。 輝度は、有効値が-100～100のパーセント扱いで、本来の輝度が 0、負値が黒側、正値が白側。 彩度は、有効値が-100～100のパーセント扱いで、本来の彩度が 0、負値が灰色側、正値が純色側。	
70	色 1 (%)				
71	色 2 (%)				
72	色 3 (%)				
73	色 4 (%)				
74	色 5 (%)	自動消灯色 [FRUITY背景色]	点灯色は、色 1 ～色 6 をパレットの値で変化（HLSシフト）させた色。 消灯時は、点灯色とFRUITY背景色から自動的に求められる。		
75	色 6 (%)				
76	色 1 (HLS)				
77	色 2 (HLS)				
78	色 3 (HLS)	背景色	点灯色は、色 1 ～色 6 をパレットの値で変化（HLSシフト）させた色。 消灯時は、背景色。		
79	色 4 (HLS)				
80	色 5 (HLS)				
81	色 6 (HLS)				
82	色 1 (HLS)	FRUITY背景色	点灯色は、色 1 ～色 6 をパレットの値で変化（HLSシフト）させた色。 消灯時は、FRUITY背景色。		
83	色 2 (HLS)				
84	色 3 (HLS)				
85	色 4 (HLS)				
86	色 5 (HLS)	背景色	点灯色は、色 1 ～色 6 をパレットの値で変化（HLSシフト）させた色。 消灯時は、背景色。		
87	色 6 (HLS)				
88	色 1 (HLS)				
89	色 2 (HLS)				
90	色 3 (HLS)	FRUITY背景色	点灯色は、色 1 ～色 6 をパレットの値で変化（HLSシフト）させた色。 消灯時は、FRUITY背景色。		
91	色 4 (HLS)				
92	色 5 (HLS)				
93	色 6 (HLS)				
94	色 1 (HLS)	背景色	点灯色は、前景色から背景色のグラデーション。 消灯色は、背景色。	これらの色は本来の使用目的から外れているので、注意して使用すること。	
95	色 2 (HLS)				
96	色 3 (HLS)				
97	色 4 (HLS)				
98	色 5 (HLS)				
99	色 6 (HLS)	FRUITY背景色	点灯色は、前景色からFRUITY背景色のグラデーション。 消灯色は、FRUITY背景色。		
100	前景色				
101	枠の色				
102	前景色				

補足
自動消灯色とは、点灯色と背景色（or FRUITY背景色）、及び「消灯色の明るさ調整」から自動的に求められる色のこと。
プロパティ設定にて、「背景色をFRUITY背景色に変更＝する」とされた場合、「背景色」及び「自動消灯色[背景色]」の色設定は背景色の代わりにFRUITY背景色が使用される（自動消灯色[背景色]は、自動消灯色[FRUITY背景色]と同じ扱いとなる）。
%指定で100%、HLSシフト指定でALL=0は、通常指定(4～27)と同意。

【HLSシフト例】
本来の色が赤（R=255, G=0, B=0）の時、色相を青緑（反対色）、輝度を50%低く（暗く）、彩度を50%高く（鮮やか）するには、
パレットの値は、R=120, G=206, B=50 とする。
色相相対値(R)は240で一周なので120で反対側の色になる。輝度(G)の-50%は-50を8bitの2の補数で表し206となる。彩度(B)の50%は正値なのでそのまま50。
なお、この例の場合では本来の色の彩度がMAX状態なので、彩度を50%高くしようとしても彩度に変化はない。

140	60
100	180
輝度	彩度

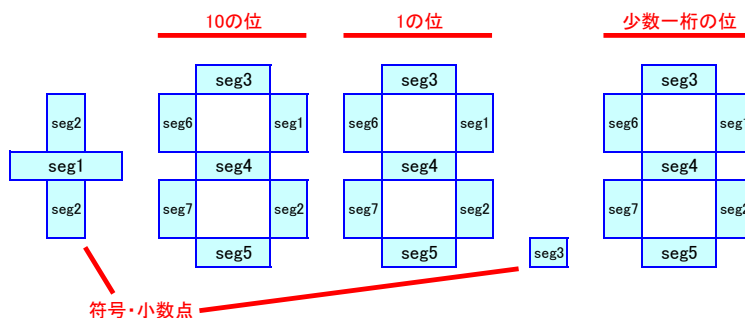
輝度、彩度のパーセントの意味は、現在値（輝度=100、彩度=180）から下限まで（輝度=100、彩度=180）、または上限まで（輝度=140、範囲を100%とした場合の割合となる。（現在値に対する割合ではないので注意）

輝度、彩度がピンク色の部分（100, 180）とした場合（MAX=240）、
-50%とは、減少方向範囲の50%という意味になり、輝度は50、彩度は90となる。
逆に+50%とは、増加方向範囲の50%という意味になり、輝度は170、彩度は210となる。

このため、どのような色でも+100%では最高輝度・彩度、-100%では最低輝度・彩度になる。

セグメントの割り振り

seg1 から seg7 は、[seg]の値によって意味するものが変化しますが、数字を表すセグメントの割り振りは全て同じです
(下図は PEAK7SEGとVU7SEGの使用例を示していますが、PLAY7SEGとELAPSE7SEGも符号・小数点がないだけで



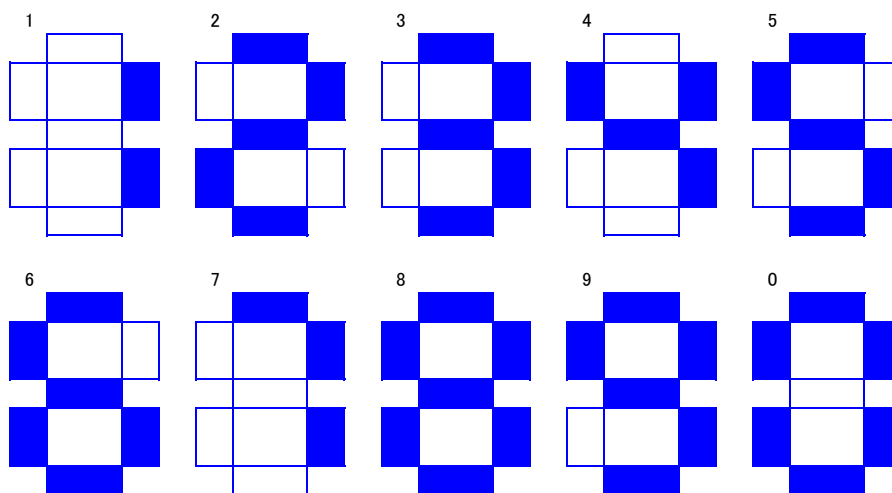
符号・小数点の seg4～7 は、次のように使われます。

- seg4. . . 負値の場合点灯、以外消灯。
- seg5. . . 0の場合点灯、以外消灯。
- seg6. . . 正值の場合点灯、以外消灯。
- seg7. . . 表現不可能な値の場合点灯、以外消灯。

文字パターン

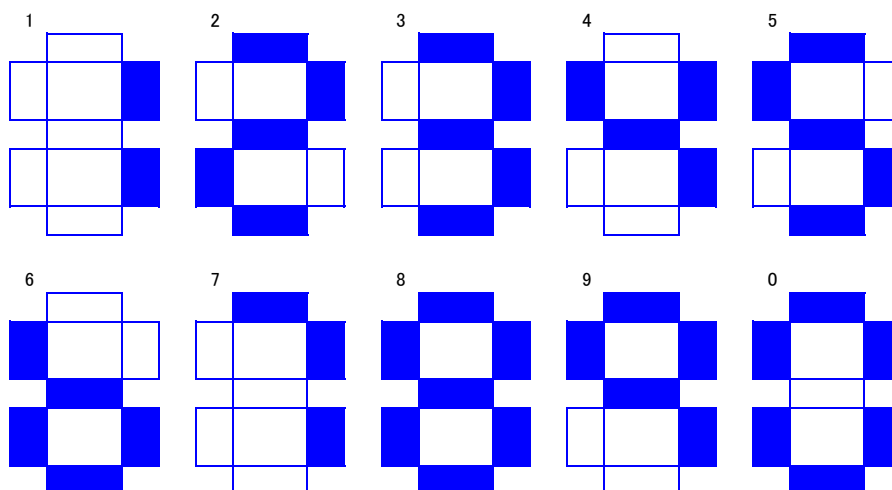
文字パターンはAとBの二種類(6,9の字体が異なる)があります。

パターンA



パターンAの符号・小数点は、正值の時 seg1,seg2 が共に点灯します。(＋記号を表示)

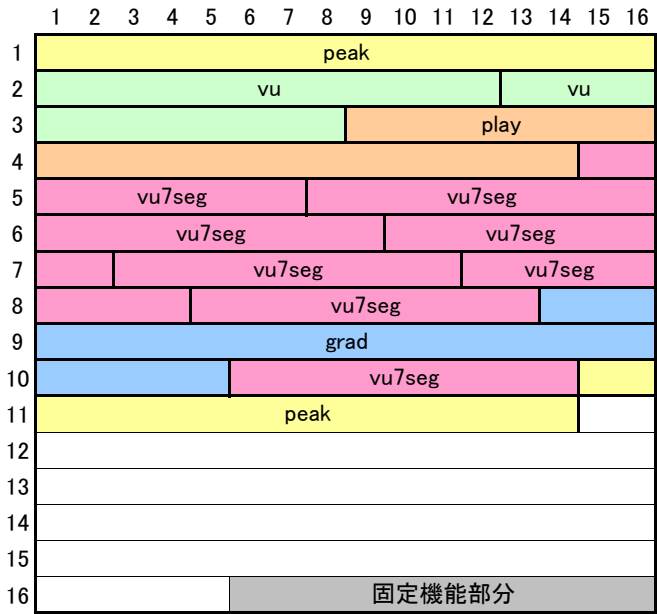
パターンB



パターンBの符号・小数点は、正值の時 seg1,seg2 が共に消灯します。(＋記号を非表示)

パレットの設定

パレットNo.0～244までが、機能を自由に設定できる範囲。
下図は、幾つかの機能を配置した例。右の表は、配置された機能を順番に説明したもの。
見て分かるように、機能はどのような順番で配置しても構わない。なお、機能は必ず隙間無く配置しなければならない。
機能番号 0 (任意色)は、以降が全て (No.244まで) 任意色となるので、任意色は必ず最後尾に配置されることとなる。



機能番号	機能内容	使用数
1	PEAK-S1 (左側用: 制御部2、表示用14)	16
3	VU (左側用: 制御部2、表示用10)	12
3	VU (右側用: 制御部2、表示用10)	12
7	PLAY (制御部2、表示用20)	22
9	VU7SEG (左側十の位: 制御部2、表示用7)	9
9	VU7SEG (左側一の位: 制御部2、表示用7)	9
9	VU7SEG (左側小数点以下: 制御部2、表示用7)	9
9	VU7SEG (左側符号: 制御部2、表示用7)	9
9	VU7SEG (右側十の位: 制御部2、表示用7)	9
9	VU7SEG (右側一の位: 制御部2、表示用7)	9
9	VU7SEG (右側小数点以下: 制御部2、表示用7)	9
11	GRAD-1 (制御部1、表示用23)	24
9	VU7SEG (右側符号: 制御部2、表示用7)	9
1	PEAK-S1 (右側用: 制御部2、表示用14)	16
0	以降任意色 (No.244まで)	73